

令和6年度実績

1 公共施設の温室効果ガス排出量とエネルギー使用量の公表

令和6年度温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量

温室効果ガス総排出量[t-CO ₂]	10,965
総エネルギー使用量[GJ]	343,593

※電力由来の温室効果ガス排出量算定方法

温室効果ガス排出係数を関西電力(株)0.362[t-CO₂/千 kWh]、(株)ホープ 0.473[t-CO₂/千 kWh]、アーバンエナジー(株)0.215 [t-CO₂/千 kWh]（エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき国への提出義務がある令和6年度分報告書で使用する基礎排出係数）として算出しています。

2 「芦屋市環境マネジメントシステム」運営状況

(1) 内部監査

日程 令和6年12月23日（月）～令和7年1月31日（金）

内容 所属長及びエコリーダーに「上半期のエネルギー使用量の増減理由について」及び「節電・省エネの取組み」の聞き取りを実施しました。

(2) マネジメントレビュー

日程 令和7年3月19日（水曜日）

内容 市長に、マネジメントレビューを行うために必要となる情報を提供し、環境方針について見直しの提案を受けました。

(3) 職員に対する研修

日程 令和6年6月20日（木曜日）

講師 国際航業株式会社 事業統括本部カーボンニュートラル推進部 エネルギーインフラグループ 今田 大輔 氏

内容 環境課職員より、ゼロカーボンシティ、第5次芦屋市環境保全率実行計画、EMSについて説明しました。

また、講師より対話型グループワークを通じ、カーボンニュートラルについての基礎知識や、職場内でカーボンニュートラルに関する取り組みを啓発するための発信方法の工夫等について学習しました。